

令和3年度 海老名市空き家活用促進リフォーム助成金

この助成金は、空き家の利活用を促進するとともに、住環境の向上及び市内への定住促進を図ることを目的に実施しています。助成を受けるにあたって、申請される方や対象となる空き家において様々な条件がありますので、このパンフレットをよくご確認ください、手続きをしてください。

受付期間・受付場所（問い合わせ先）

受付期間：令和3年4月12日（月）～12月28日（火） ※土日・祝日を除く

受付場所：海老名市役所4階 住宅まちづくり課（問い合わせ先 046-235-9604）

助成金額

工事費の2分の1（千円未満は切り捨て）、上限を50万円

～ 予算の範囲内で先着順に受け付けします ～

次の1～4の条件をよくご覧いただき、対象となるかチェック欄を使ってご確認ください。

1 対象者の条件（次の1～4すべてに該当する方）		チェック欄
1 市内にある空き家の所有者、空き家購入者又は空き家賃借人であること。（法人は対象外）	<input type="checkbox"/>	
2 リフォーム契約者であること。 ※ 市に住宅リフォーム取扱事業者の届出をしている事業者が対象です。対象の事業者であることの確認は、市ホームページか直接住宅公園課へお問い合わせください。	<input type="checkbox"/>	
3 市税等の滞納がないこと。	<input type="checkbox"/>	
4 過去にこの助成金、海老名市住宅リフォーム助成金、海老名市三世帯同居支援リフォーム助成金又は海老名商工会議所が実施する魅力ある住宅づくり支援リフォーム助成金の交付を受けていないこと。	<input type="checkbox"/>	

2 住宅の条件（次の1～4すべてに該当する住宅）		チェック欄
1 個人が所有する市内にある戸建て住宅であること。（併用住宅は住宅部分であること）	<input type="checkbox"/>	
2 申請時において居住していない期間が6か月以上ある住宅であること。ただし、空き家購入者及び空き家賃借人が申請する場合は、この限りではありません。	<input type="checkbox"/>	
3 現行の耐震基準を満たしている住宅であること。 ※ 昭和56年5月31日以前に着工された住宅は、リフォーム完了時に現行の耐震基準を満たすこと。	<input type="checkbox"/>	

3 その他の条件（次の1～4すべてに該当すること）		チェック欄
1 着工予定の工事 であること。（ 着手中又は終了した工事は対象外 です）	<input type="checkbox"/>	
2 工事費が税抜きで10万円を超えていること。	<input type="checkbox"/>	
3 工事完了後、令和4年3月31日（木）までに市に実績報告を行うこと。	<input type="checkbox"/>	
4 工事の全部又は一部が、市で実施している他の助成制度の対象となっていないこと。	<input type="checkbox"/>	

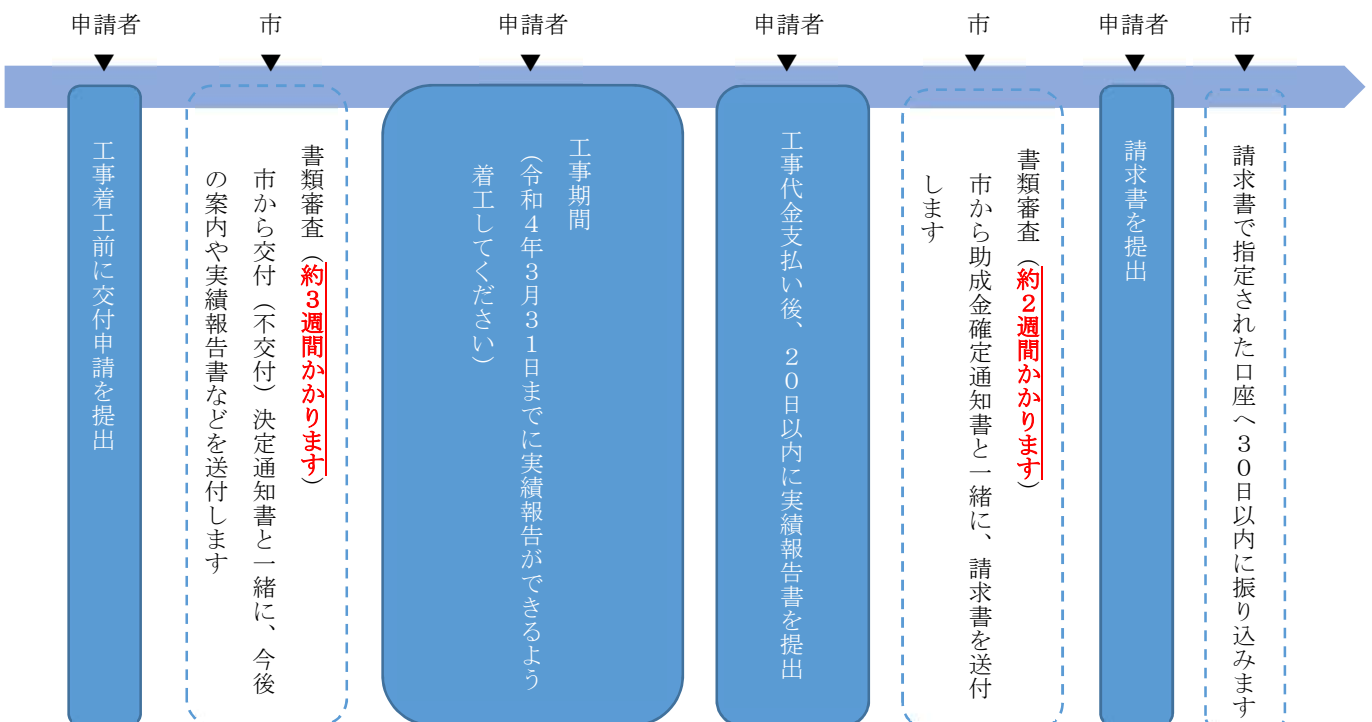
4 リフォーム完了後の活用条件（次の1～2のいずれかの方法で活用すること）		チェック欄
1 申請者本人又は本人の親族が居住すること。	<input type="checkbox"/>	
2 不動産業者と媒介契約を締結するなどして、賃貸又は売却をすること。	<input type="checkbox"/>	

～ 交付申請の際に必要な書類 ～

前ページで対象となることを確認されたら、以下の書類をご用意ください。

1 すべての方が必要な書類	チェック欄
1 交付申請書（このパンフレット4ページの「記入例」を参照してください）	<input type="checkbox"/>
2 見積書の写し（施工業者が作成した申請者名のもので、リフォーム内容がわかるもの）	<input type="checkbox"/>
3 撮影日入りの施工前の現況写真 （住宅全体の外観と工事箇所がわかるもの） ※ 工事完了後の実績報告を提出していただく際に、 施工中及び施工後の写真が必要 になります。 施工前と“同じアングル”で容易に比較できるように 、撮影時にはご注意ください。	<input type="checkbox"/>
4 居住していない期間が6か月以上あることが分かる書類。ただし、空き家購入者又は空き家賃借人が申請する場合はこの限りではない。（例：電気使用量明細書、水道使用量明細書など）	<input type="checkbox"/>
2 主に市外から転入される方が必要な書類	チェック欄
1 申請者及び同居する全員の住民票の写し（申請日から3か月以内のもの）	<input type="checkbox"/>
2 申請者及び同居する全員の市税の納税証明書（申請日から3か月以内のもの）	<input type="checkbox"/>
3 空き家購入者又は空き家賃借人が必要な書類	チェック欄
1 空き家の売買契約書又は賃貸借契約書の写し	<input type="checkbox"/>
4 その他の場合に必要な書類	チェック欄
1 所有者がほかにいる場合、リフォーム工事に伴う共有者に係る同意書	<input type="checkbox"/>
2 同居する親族が市内に住んでいるが、申請者と別住所である場合、審査事項に係る同意書	<input type="checkbox"/>
3 本年1月1日から建物の所有者を変更した場合、住宅の不動産登記事項証明書	<input type="checkbox"/>
4 昭和56年5月31日以前に着工された住宅の場合、耐震診断結果報告書の写し	<input type="checkbox"/>
5 耐震改修工事を行う場合、耐震計画書の写し	<input type="checkbox"/>
6 市が実施している他の助成制度を利用している場合、その関係書類	<input type="checkbox"/>

申請から支払いまでの流れ



助成の対象となるリフォーム工事一覧

No.	リフォームの内容	摘要	
1	既存住宅の増築、改築、減築工事	建築確認申請の写し及び添付図面が必要	
2	浴室、キッチン、洗面所、トイレのリフォーム	ウォシュレット等温水洗浄便座のみの設置は対象外	
3	機械設備工事（給排水衛生・給湯・換気・ガス設備）	リフォーム対象工事による撤去・移設・取替・新設に関するもの	
4	電気設備工事		
5	オール電化住宅工事		
6	屋根の葺き替え、塗装、防水工事		
7	外壁の張替えや塗装工事	軒天井、破風板及び鼻隠しも対象	
8	部屋の間仕切りの変更工事		
対 象	9	床材、内壁材及び天井材の張替や塗装等の内装工事	床はフローリング、カーペット等 床暖房（ガスや電気式）工事や内装工事と併せて行う室内カーテン・ブラインドの設置は対象
	10	断熱改修工事（床・壁・窓・天井・屋根）	
	11	ふすま紙、障子紙の張替えや畳の取替え（表替え含む）	
	12	雨どい等取替えや修理	
	13	建具・開口部の取替えや新設工事	手動及び電動シャッターも対象 窓ガラス、網戸、防犯フィルムの取替え等単独は対象外
	14	造り付け収納家具工事（造作大工工事の伴うもの）	
	15	照明設置場所の内壁の張替工事等に伴う LED 照明に関する節電工事	
一 部 対 象	16	バリアフリー改修工事（手すりの設置、段差解消等）	市で行っている他の助成制度を利用していない部分が対象
	17	耐震改修工事（屋根の軽量化、壁補強、基礎補強等）	木造住宅耐震改修工事費の助成制度を利用していない部分が対象
	18	防音工事（天井・壁・サッシの改修等）	国の住宅防音工事の助成制度を利用していない部分が対象
	19	住宅の解体工事	リフォーム対象工事に関わる解体工事が対象



交付申請書記入例

(記入はボールペンを使用し、摩擦等で消えるインクは使用しないでください。)

海老名市空き家活用促進リフォーム助成金交付申請書

年 月 日

(申請先) 海老名市長 宛て

(申請者※1) 郵便番号 243-0404

住所 海老名市勝瀬〇〇番地

氏名 海老名 太郎

電話番号 090 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇

海老名市空き家活用促進リフォーム助成金交付要綱第7条の規定により、次のリフォームについて、助成金の交付を受けたいので関係書類を添えて申請します。

なお、申請に関する審査のため、申請者及び同居する者について、海老名市が保有する公簿等により個人情報(住民票、家族世帯台帳、市で実施している他のリフォーム助成制度の利用状況)及び市税等の納付状況等を取得することに同意します。

1. 申請資格

<input type="checkbox"/> 空き家所有者	<input checked="" type="checkbox"/> 空き家購入者	<input type="checkbox"/> 空き家賃借人
---------------------------------	--	---------------------------------

2. 空き家について

空き家所在地 海老名市新田〇丁目〇番〇〇号

国登録建築※2 内かしている 外かしていない

築き家期間 令和2年9月1日 ~ 令和3年4月1日

空き家所有者※3
所有者が1名以上の場合は、任意の様式を添付してください

1	氏名	海老名 太郎
(申請者)	生年月日	昭和〇年〇月〇日
本人	住所	海老名市勝瀬〇〇番地
	持分割合	<input type="checkbox"/> 単有 <input checked="" type="checkbox"/> 共有(2分の1)
2	氏名	海老名 花子
(続柄)	生年月日	昭和〇年〇月〇日
妻	住所	海老名市勝瀬〇〇番地
	持分割合	<input type="checkbox"/> 単有 <input checked="" type="checkbox"/> 共有(2分の1)
3	氏名	
(続柄)	生年月日	
	住所	
	持分割合	<input type="checkbox"/> 単有 <input type="checkbox"/> 共有

3. リフォーム内容について

1. リフォーム内容	壁紙、床板の張替え工事
2. 助成対象金額	金2,500,000円(税抜き)
3. 助成金申請額	金500,000円(千円未満切り捨て)
4. 他の助成等制度	<input checked="" type="checkbox"/> 併用なし <input type="checkbox"/> 併用あり()
5. 市に対する債務状況	<input checked="" type="checkbox"/> 滞りしていない <input type="checkbox"/> 滞りしている
6. 工事期間(予定)	令和3年10月1日 ~ 令和3年12月15日
7. 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 空き家のリフォームに係る見積書の写し <input checked="" type="checkbox"/> 施工前の空き家の全体写真及びリフォーム部分の写真 <input checked="" type="checkbox"/> 申請者及び同居する全員の住民票の写し(住民登録が海老名市以外の場合) <input type="checkbox"/> 空き家の不動産登記事項証明書(本年1月1日から建物の所有者変更した場合) <input checked="" type="checkbox"/> 申請者及び同居する全員の納税証明書(滞納地が海老名市以外の場合) <input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書又は賃貸借契約書の写し(空き家購入者又は空き家賃借人に関する) <input checked="" type="checkbox"/> 他の所有者の同意が得られたことを証する書類(共有者がいる場合に限る) <input checked="" type="checkbox"/> 電気使用量明細書、水道使用量明細書その他空き家期間を確保できる書類(空き家所有者が申請する場合は6か月以上必要)ただし、空き家購入者又は空き家賃借人が申請する場合はこの限りでない。 <input type="checkbox"/> 他の助成制度を利用している場合は、その関係書類 <input type="checkbox"/> 耐震診断結果報告書の写し等(昭和56年5月31日以前に着工された場合) <input type="checkbox"/> 耐震改修計画書の写し(耐震改修工事等を行う場合)

4. リフォーム後の活用方法について

活用1	<input type="checkbox"/> 貸借する <input type="checkbox"/> 売却する
	<input type="checkbox"/> 契約先 (名 姓) _____ <input type="checkbox"/> (住 所) _____
活用2	<input checked="" type="checkbox"/> 自己(申請者本人)又は親族が同居する

氏名	続 柄	生年月日	氏名	続 柄	生年月日
海老名 太郎	申請者本人	大・〇〇・平・令 〇年〇月〇日	海老名 花子	子の妻	大・〇〇・令 〇年〇月〇日
海老名 花子	妻	大・〇〇・平・令 〇年〇月〇日	海老名 次郎	子の子	大・〇〇・平・令 〇年〇月〇日
海老名 〇〇	子	大・〇〇・〇〇・令 〇年〇月〇日			大・〇〇・平・令 年 月 日

※1 申請者は、空き家の所有権を有する個人又は空き家購入者又は空き家賃借人であり、リフォーム契約者であり、過去にこの助成金、海老名市住宅リフォーム助成金、海老名市二世帯同居支援リフォーム助成金又は海老名商工会議所が実施する種別ある住宅づくり支援リフォーム助成金の交付を受けたことがない者であること。

※2 国登録建築を請け付けない住宅は、リフォームが完了するまでに国登録建築を請けたことが条件。

※3 申請者の他に住所の所有者がいる場合のこの助成金の上限金額は、上限額に持分割合を乗じた額とする。

※4 申請者及び同居する全員が市税等の滞納のない者であること。

所有者の住所、氏名、連絡先を記入してください。(印鑑不要)
※日中連絡の取れる番号でお願いします。

該当する申請資格に✓してください。

空き家期間を記入してください。
申請資格で「空き家購入者」または「空き家賃借人」を選択された方は、分かる範囲で空き家期間を記入して下さい。

申請者の他に所有者がいる場合、「2」以降に記入してください。

「2 助成対象金額」
・税抜きの工事費を記入してください。

「3 助成金申請額」
・「2 助成対象金額」の1/2の金額を記入してください。(上限50万円、千円未満切り捨て)

「6 工事期間(予定)」
・必ず令和4年3月31日までに実績報告できるように注意してください。

「活用1」
・賃貸または売却する場合、どちらかに✓して、媒介契約を結ぶ不動産業者の名称及び住所を記入してください。

「活用2」
・居住する場合はこちらに✓して、居住する方全員の氏名等を記入してください。